

検討事項 4 土岐地区のサービス水準確保の検討

1 現況の運行サービス

土岐地区には、名滝＝市原線と名滝＝一日市場線の 2 系統が循環している。また、釜戸＝大湫線が地区内を通っている。

釜戸地区のコミュニティバスをデマンド方式に変更し、釜戸＝大湫線を廃止した場合、現行の片方向 5 便が 2 便に減少することになる。

土岐地区内の 1 日平均コミバス利用者は 22 人であるが、そのうち、6 人（22 人の約 3 割）が釜戸＝大湫線を利用している。

■現行及び路線廃止後のサービス水準

	現行	釜戸＝大湫線廃止の場合
名滝＝市原線	1 循環	1 循環
名滝＝一日市場線	1 循環	1 循環
釜戸＝大湫線（土岐地区を走行）	片方向 3 便ずつ	0 便
合計	片方向 5 便	片方向 2 便

土岐地区のコミバス利用者					平成26年6月の一ヶ月		1日当たり平均	
路線	発時刻		起点	終点	路線利用者 (乗車数)	内、土岐地区内 利用者(乗車数)	路線利用者	内、土岐地区 内
名滝＝市原線	8:48	火曜日	瑞浪駅前	瑞浪駅前	28	16		
	8:45	月水木金			137	86		
		計			165	102	8	5
	10:58	火曜日	瑞浪駅前	瑞浪駅前	35	16		
	10:55	月水木金			120	72		
	計			155	88	7	4	
名滝＝一日市場線	9:33	火曜日	瑞浪駅前	瑞浪駅前	42	35		
	9:30	月水木金			150	106		
		計			192	141	9	7
釜戸＝大湫線	7:00		八瀬沢	瑞浪駅前	883	24	42	1
	17:00		旧釜戸郵便局	瑞浪駅前	16	9	1	0
	15:30		瑞浪駅前	八瀬沢	456	12	22	1
	12:20		釜戸駅前	瑞浪駅前	55	36	3	2
	11:50		瑞浪駅前	釜戸駅前	104	47	5	2
	17:30		瑞浪駅前	旧釜戸郵便局	19	4	1	0
		計			1,533	132	73	6
合計				2,045	463	97	22	

※土岐地区は、白狐温泉前～JA土岐支店前のバス停区間とした。
※平成26年6月の1ヶ月のデータをもとにした。

2 対応の考え方

土岐地区のサービス水準を維持するならば、釜戸＝大湫線を路線短縮して釜戸駅～瑞浪駅間に変更することが考えられる。

今後、デマンド適用の区域の検討等と合わせて、釜戸＝大湫線の扱いを検討する。